

# 情報ナビ

## ◆愛媛産アボカド使い美容せっけん

松山市の農産物加工品販売会社「のうみん」と松山大は、愛媛県産アボカドを使った美容せっけん「媛肌せっけん・鱒梨」を共同開発し、発売した。肌に良いとされるリノール酸やリノレン酸などを多く含むアボカドのエキスとオイルを取り入れた。さっぱりとした洗い上がりだが、保湿効果が高いのが特徴という。せっけん60gと洗顔ネットのセットで、希望小売価格は2300円(税込み)。同社ホームページで購入できる。



## ◆トマトおでん人気 日高の「村の駅」

高知県日高村の「村の駅ひだか」で、地元産のトマトのおでん(1個税込み90円)が販売され、人気を集めている。日高村は「シュガートマト」のブランド名で出荷している高糖度のフルーツトマトの生産地。昨年11月にオープンした村の駅でも、トマトを使った様々な商品が販売されている。おでんは、和風だしとトマトの酸味の組み合わせが新鮮で、オリーブオイルと黒こしょうのトッピングもお勧めだという。村の駅ひだか(0889・24・5199)。



## ◆そごう徳島 地元企業と衣料共同開発

そごう徳島店(徳島市)が、独自開発の衣類・雑貨の新シリーズ「リミテッドエディション エリアモード」の売り場を開設し、徳島県海陽町の衣料品メーカー「トータス」と共同開発した藍染めのストールなどを売り出した。ストールはシルク100%で、グラデーション柄、むらくも染めなど数種類。税込み1万6200円。エリアモードは高感度のファッションを志向する地方在住の女性をターゲットに、地元企業と組んで商品をつくる企画で、そごう・西武の14店で今月からスタート。好評な商品は全国展開する。



## ◆白くまアイス再現「グラノーラ」登場

食品製造会社「味源」(香川県まんのう町、0877・75・3202)は18日、「白くまアイス」の味を再現したグラノーラ「白くまのーら」(220g入り税抜き500円)を発売する。パイナップル、イチゴ、黄桃のドライフルーツや、小豆と練乳パウダーを配合し、果物と練乳風味が特徴の白くまアイスをグラノーラにした。味源のネットショップ「自然の館」で購入できる。



帝国データバンク高松支店は四国の企業を対象にした2015年度の賃金動向意識調査の結果を公表した。ベースアップや賞与などで賃金改善を見込む企業は56・4%で、前年度見込みを7・6%上回った。06年1月に調査を始めて以降、過去最高だった。今年1月19〜31日、四国の792社を対象にアンケートを実施した。330社から有効回答(回答率41・

# 賃金改善「ある」56%

四国の企業330社

## 06年以降最高

7%)があった。賃金動向をたずねたところ、賃金改善(見込みを含む)を「ある」と答えた企業は56・4%で、「ない」は23・6%(前年度比9・4%減)だった。県別で見ると「ある」と答えた企業は高知県が65・4%、徳島県が63・4%、香川県が58・9%、愛媛県が46・9%だった。賃金改善の内容は、ベースアップが46・1%(前年度比7・

## 高松の吉野川電線 産業振興貢献賞に

四国産業技術大賞

優れた企業の技術を表彰する「第19回四国産業技術大賞」と、顧客や地域から必要とされる企業に贈る「第4回四国でいちばん大切にしたい会社大賞」(複数回答)をたずねたところ、「労働力の定着・確保」(64・5%)が最も多く、「自社の業績拡大」(48・4%)、「同業他社の賃金動向」(24・2%)が続いた。

由(複数回答)をたずねたところ、「労働力の定着・確保」(64・5%)が最も多く、「自社の業績拡大」(48・4%)、「同業他社の賃金動向」(24・2%)が続いた。

賞」の表彰式が6日、高松市であった。それぞれの賞に9社、4社が選ばれた。

四国地域イノベーション創出協議会(事務局四国産業・技術振興センター)が毎年表彰している。産業技術大賞の産業振興貢献賞を受賞したのは吉野川電線(高松市)。超極細

帝国データバンク高松支店の担当者は「同業他社の賃金動向を気にしており、労働力確保と人材確保のために賃金改善を考えている企業が多い」とみている。

【四国産業技術大賞】革

新技術賞最優秀賞 コスにじゅういち(愛媛県新居浜市)▽同優秀賞 ダイドウ(高知県)、竹中金網(愛媛県今治市)▽技術功績賞最優秀賞 ウインテック(愛媛県東温市)▽同優秀賞 クールテクノス(徳島県鳴門市)、山全(徳島県三好市)▽同奨励賞 えひめ飲料(松山市)、丸浅苑(徳島市)

【四国でいちばん大切にしたい会社大賞】中小企業基盤整備機構四国本部長賞 あわしま堂(愛媛県八幡浜市)、協同回収(香川県三豊市)▽奨励賞 市岡製菓(徳島県小松島市)

## 手軽な支援 広がる輪

ベルマーク教育助成財団

みんなで手軽にできる社会支援活動です。日用品に付いているベルマークを集めると1点=1円のPTA活動となり、自分たちの学校の備品や、教育環境に恵まれない国内外の子どもたちへ

電子レンジを改良した海中プラスチックマシンの装置と野村信福教授(松山市の愛媛大)

は産ステ壊るて

固形のみからも回収できるかもしれない。(清野真幸)

車に大きなヒビ割れが